

壁紙 3 | 照明をつけると天井や壁に影ができる

原因

- ① 壁紙を貼る際に、壁紙の糊面に小さな異物が付着したことによる突起。
- ② 下地の継ぎ目部分の凹凸によるもの。

ご用意いただくもの



壁紙用補修剤



カッター

対処方法手順

原因①について



①突起がある箇所にカッターで切れ目を入れて壁紙をめくる



②突起の原因となっていた異物を取り除き、補修剤を塗り込んで貼る。

原因②については、下地材の継ぎ目部分に発生する僅かな凹凸が原因です。木造住宅では柱や天井下地材の僅かな反りは必ず発生致しますので、施工不良ではございません。

※大きな剥がれの場合は、壁紙専用糊をご使用下さい。

ポイント

- 強力な接着剤を使用するとクロスがゴワゴワになったり、張替え時にきれいに剥がせなくなったりしますのでご注意下さい。
- 小さな剥がれであれば、家庭用糊や木工ボンドでも代用できます。
- ローラーを使用することで余分な糊や空気が外に押し出され、きれいに貼れます。
- 照明器具によっては、下地の継ぎ目部の凹凸が目立つ場合がございます。(間接照明は影が出やすいです)

日頃のお手入れ

- 壁紙はビニール製のため水拭きできますが、継ぎ目に水が入ると剥がれやすくなりますので固く絞って湿気を残さないようにお手入れして下さい。
- 湿気が多い所では風通しを良くして下さい。